



令和2年11月4日

無電柱化で安全・安心な美しい街づくり

～11月10日の「無電柱化の日」に合わせてパネル展を開催します～

網走開発建設部では、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、「良好な景観の形成や観光振興」の観点から、道路上の電線・電柱等をなくす無電柱化事業を行い、北海道における魅力ある地域の形成を目指し事業を推進しております。

このたび、11月10日の「無電柱化の日」に合わせて、北海道における無電柱化の取組の必要性を広く知っていただくためにパネル展を開催いたしますので、お知らせいたします。

1. 開催場所 : JR北見駅南 中央プロムナード（JR北見駅直結の渡り通路）
2. 開催期間 : 令和2年11月 7日（土）から
令和2年11月23日（月）まで
3. 展示内容 : 無電柱化の目的等についてのパネル展示（別紙参照）

※無電柱化の推進に関する詳細については、以下の北海道開発局ウェブサイトに掲載しています。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_iji/ud49g700000ioha.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部
道路計画課 課長 阿部 英樹 0152-44-6510（内線 351）
道路計画課 課長補佐 木村 清人 0152-44-6510（内線 352）
網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>



パネル展示場所（中央プロムナード）

（整備中）
北見大通電線共同溝
L=1.00km(上下線)
※道路延長 L=0.50km

（整備中）
北見本町電線共同溝
L=1.16km(上下線)
※道路延長 L=0.58km

整備済
整備中

パネル展示場所
中央プロムナード
(JR北見駅直結の渡り通路)

（整備中）
北見大通電線共同溝
L=1.00km(上下線)
※道路延長 L=0.50km

（整備中）
北見本町電線共同溝
L=1.16km(上下線)
※道路延長 L=0.58km

整備済
整備中

※展示物を御覧になる際は、ソーシャルディスタンスの確保など、
新型コロナウイルス感染拡大防止に御協力をお願いいたします。

地理院地図

展示パネルの一例

無電柱化を考える

11月10日は無電柱化の日

「1」を並ぶ両側に足音で、それを「0」にするという意味が込められています

道路はあまり気にしない電柱について、考えてみませんか？

国土交通省
北海道開発局

①電柱が災害時等の救援活動を妨げる

電柱倒壊により緊急輸送道路が通行止めになり、円滑な救援活動が阻害される

※緊急輸送道路とは？
災害直後から行われる避難・救助・物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及び、これらを連絡する幹線的な道路

②電柱が安全かつ円滑な交通を妨げる

電柱により歩道の有効幅員が減少し通行の障害になる
冬期は電柱が効率的な除雪作業を妨げる

③電柱が観光地の美しい眺望を妨げる

林立した電柱・張り巡らされた電線が眺望を阻害し、
観光地の魅力の低下をもたらす

網走開発建設部による無電柱化整備事業

無電柱化整備箇所

■北見市 国道39号



■遠軽町 国道242号



■斜里町 国道334号



無電柱化を整備中の箇所

■北見市 国道39号

